

## 記述問題（公民）

AとBの文章を読み、問1～問3に答えなさい。

A

著作権の関係で表示できません。

（小野塚知二、『経済史 いまを知り、未来を生きるために』、有斐閣、2018年、35－46頁から抜粋。表記を一部改めた。）

B

著作権の関係で表示できません。

（草光俊雄、「消費社会の成立と政治文化」、草光俊雄、眞嶋史叙監修『欲望と消費の系譜』、NTT出版、2014年、19－22頁から抜粋。表記を一部改めた。）

- 問1 分業を効率的に行う方法について、Aの著者の見解を200字以内で要約せよ。
- 問2 Bの著者が批判する過剰な消費や奢侈による経済成長のメカニズムを、Bの著者の説明に即して、200字以内で要約せよ。
- 問3 Bの著者が述べているとおり、現代においてある国の消費の増加が他の国の貧困を助長するという問題が起こっている。AとBの両方を参考にしながら、このような問題の具体例を挙げつつ、その解決法について自らの見解を700字以内で説明しなさい。